



<ベトナム・リサーチ・レポート>

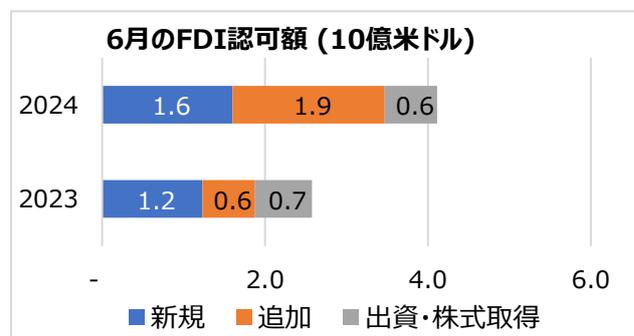
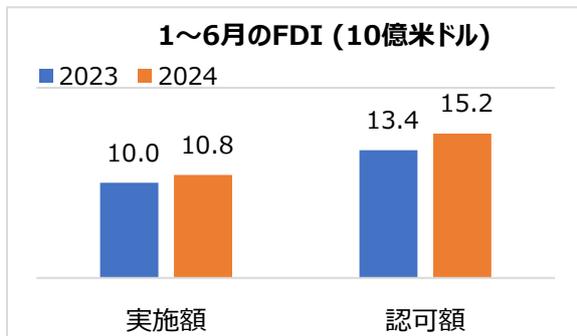
情報提供用資料

2024年7月25日

2024年上半期に認可額 152 億米ドルの FDI を誘致

ベトナム計画投資省(MPI)によれば、2024年1~6月の同国への外国直接投資(FDI)認可額は前年同期比13.1%増の151.9億米ドルであった。FDI実施額は同8.2%増の108.4億米ドルと、過去5年間の上半期におけるFDI実施額のうちで最高額となった。

2024年6月の実績で目立ったのは、FDIの追加認可額が顕著に伸びたことである。既にベトナムに参入済の投資家が同国に対して信頼と期待を抱いて追加投資を意思決定したものと考えられる。

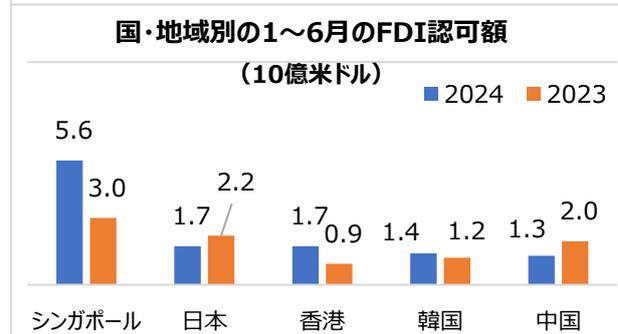
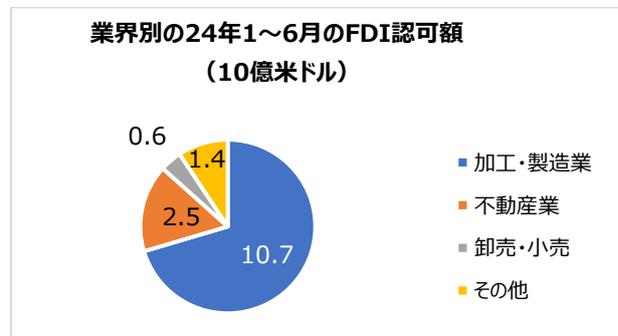


出所：ベトナム計画投資省 (MPI)

FDI認可額を業界別で捉えると、加工・製造業へのFDI認可額は106.9億米ドルであり、2024年1~6月の総認可額の70.4%を占めた。なお、6月の鉱工業生産指数(IIP)は前年同月比10%上昇し、ベトナム製造業の堅調な回復を示した。S&Pグローバルの製造業購買担当者景気指数(PMI)は前月の50.3から6月には54.7へと急上昇した。

FDI認可額の業界別では、不動産業と卸売・小売業が加工・製造業に続いた。

国・地域別にみると、2024年上半期にシンガポールはベトナムに最も多く投資している国で、認可額は前年同期比86%増の56億米ドルに達した。2位が日本、3位が香港であった。



出所：ベトナム計画投資省 (MPI)
以上

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタルアセットマネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAMが運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。